

系 統	2液溶剤型エポキシ樹脂系パテ材
特 長	1) ヘラさばきが良く、施工性に優れる。
用 途	1) コンクリート保護ライニング工法用下地調整材
配 合 比	主剤：硬化剤 = 2：1 (重量比)
荷 姿	10kgセット (主剤/6.67kg、硬化剤/3.33kg)
外 観 性 状	主 剤…白色パテ状 硬化剤…黒色パテ状 混合物…灰色パテ状

可使時間の目安
塗装間隔

タ イ プ		冬 用 (W)			夏 用 (S)		
温 度 [°C]		5	10	20	15	20	35
可 使 時 間 [時間]		2	1.5	1	1.5	1.5	0.5
塗 装 間 隔	最 短 [時間]	24	20	9	16	12	5
	最 長 [日]	7	7	7	7	7	7

比 重	1.4 (硬化物)
標準使用量	0.5kg/m ²
貯蔵保証期間	12か月 (未使用、冷暗所保存)
消防法による区分	主 剤 指定可燃物 可燃性固体類 硬化剤 危険物 第2類 可燃性固体 引火性固体
日本接着剤工業会 ノンホルムアルデヒド 製品登録	Sタイプ：J A I A - 0 0 2 9 0 7 F☆☆☆☆ Wタイプ：J A I A - 0 0 2 9 0 8 F☆☆☆☆
毒物及び劇物 取 締 法	主 剤 該当しない 硬化剤 該当しない

使用 方 法	1) セット単位または主剤、硬化剤を配合比にしたがって計量して使用する。 2) 色むらが無くなるまで、均一に混合攪拌する。 3) ヘラ、ゴムコテ等を用いて、すりつけるように下地調整を行う。
--------	--

使用上の注意	1) 汚れ、油等の付着した塗膜への塗装は避ける。 2) 湿潤面への施工は避ける。 3) 原則として気温5℃以下、湿度85%以上、雨天時、結露時の塗装は避ける。 4) 可使時間内に塗装作業を終了する。 5) 炭素繊維シート、アラミド繊維接着工の下地調整にはネオパテFを用いる。 6) 著しい段差修正は、#101、ネオパテFを用いる。 7) 塗装時は換気を十分に行い、火気厳禁とする。
--------	--

⚠ 注 意

- 健康上、注意を要する物質を含有しています。
- 皮膚に付着すると“かぶれ”を起こすおそれがあります。
- 取り扱い中は、保護眼鏡、保護手袋、保護マスク等を着用してください。
- 詳細については安全データシート (SDS) を参照してください。